

令和6年通常総会議事録

福岡県国民健康保険団体連合会

1 開催日時及び場所

令和6年2月28日（水） 午後1時45分～午後2時30分

国保会館 大会議室

2 出席会員名

福岡県、北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、宮若市、嘉麻市、みやま市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、小竹町、鞍手町、桂川町、大刀洗町、大木町、広川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、赤村、筑前町、上毛町、築上町、福智町、歯科医師国保組合、医師国保組合、薬剤師国保組合

・ 書面表決者 15名

3 議題

議案第 1 号 福岡県国民健康保険団体連合会退職給付引当資産の処分

議案第 2 号 福岡県国民健康保険団体連合会一般会計減価償却引当資産の処分

議案第 3 号 福岡県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計減価償却引当資産の処分

議案第 4 号 福岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計減価償却引当資産の処分

議案第 5 号 福岡県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計減価償却引当資産の処分

議案第 6 号 福岡県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計減価償却引当資産の処分

議案第 7 号 福岡県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計減価償却引当資産の処分

議案第 8 号 福岡県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計 I C T 等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産の処分

議案第 9 号 福岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計 I C T 等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産の処分

議案第 10 号 福岡県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計

- I C T等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産の処分
- 議案第 11 号 福岡県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計 I C T等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産の処分
- 議案第 12 号 福岡県国民健康保険団体連合会運営積立資産の処分
- 議案第 13 号 福岡県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計財政調整基金積立資産の処分
- 議案第 14 号 福岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計財政調整基金積立資産の処分
- 議案第 15 号 福岡県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計財政調整基金積立資産の処分
- 議案第 16 号 福岡県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計財政調整基金積立資産の処分
- 議案第 17 号 福岡県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計財政調整基金積立資産の処分
- 議案第 18 号 福岡県国民健康保険団体連合会国保会館減価償却積立金の処分
- 議案第 19 号 福岡県国民健康保険団体連合会国保会館大規模修繕積立金の処分
- 議案第 20 号 令和 5 年度福岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計補正予算
- 議案第 21 号 令和 5 年度福岡県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計補正予算
- 議案第 22 号 令和 5 年度福岡県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計補正予算
- 議案第 23 号 令和 5 年度福岡県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計補正予算
- 議案第 24 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会事業計画
- 議案第 25 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会一般会計予算
- 議案第 26 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計予算
- 議案第 27 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計予算
- 議案第 28 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計予算
- 議案第 29 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計予算
- 議案第 30 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計予算

- 議案第 31 号 令和 6 年度福岡県国民健康保険団体連合会高額療養資金貸付特別会計予算
- 議案第 32 号 令和 6 年度福岡県国保会館事業会計予算
- 議案第 33 号 福岡県国民健康保険団体連合会規約の一部を改正する規約
- 議案第 34 号 令和 6 年度における福岡県国民健康保険団体連合会の一時借入金
- 議案第 35 号 福岡県国民健康保険団体連合会役員を選任
- 報告事項
- 報告第 1 号 職員配置定数適正化方針の廃止

4 議事の経過の要領及びその結果

会員総数 64 名中 49 名の出席があり、15 名の書面による議決権が行使されているため、令和 6 年通常総会が成立していることが報告された。

なお、総会の議長は、行橋市の工藤市長が務めた。

(理事長挨拶)

- 「審査支払機能に関する改革工程表」に基づき実施する「国保総合システム」の更改は、第 1 段階の対応として、昨年末から年始にかけ、クラウド環境への切替作業を実施し、クラウドへの移行が完了したところである。現時点において、大きな支障もなく稼働しており、当初の予定どおり本年 4 月から支払基金と受付領域の共同利用を開始する。
- 一方で、国保総合システムは、様々な機能を実装した大規模かつ複雑なシステムであることから、クラウド環境への確実な移行を優先したところ、クラウドのメリットを十分活用するなどシステムを最適化するまでには至らず、第 1 段階対応後の保守・運用費は、更改前よりも増加することとなった。
そのため、市町村が運用している市町村事務処理標準システムと重複する機能を整理することが、国保中央会から示されたところである。
このことにより、令和 10 年度から保守・運用費用の削減効果が発現することとされている。
- 国が推進している医療DXに関する取組としては、第 2 段階で実施する審査支払系機能の最適化において、診療報酬改定作業を効率化するため、現在開発中の「共通算定モジュール」などの診療報酬改定DXとの整合性を確保することが求められている。
- このように、保険者サービス系機能の最適化をはじめ、第 2 段階で実施する支払基金との審査領域の共同開発に向けた取組、さらには、診療報酬改定DXに関する取組など、今後数年間は、我々国保連合会にとって大きな転換期にあるものと認識している。
- 今後とも保険者の皆様の一層のご理解とご支援をお願いする。

- 本日の総会では、「令和6年度の事業計画及び当初予算」並びに「規約の改正」など、議決事項35件、報告事項1件を提出している。

(議決事項)

議案第1号から議案第19号までは「資産の処分」に関する議案であるため、一括議題とされた。

議案第1号から議案第19号まで事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第20号から議案第23号までは「令和5年度の補正予算」に関する議案であるため、一括議題とされた。

議案第20号から議案第23号まで事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第24号から議案第32号までは「令和6年度当初予算」に関連する議案であるため、一括議題とされた。

議案第24号から議案第32号まで事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第33号「福岡県国民健康保険団体連合会規約の一部を改正する規約」

議案第33号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第34号「令和6年度における福岡県国民健康保険団体連合会の一時借入金」

議案第34号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第35号「福岡県国民健康保険団体連合会役員を選任」

議案第35号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(報告事項)

報告第1号「職員配置定数適正化方針の廃止」

報告第1号について事務局から報告を行ったところ、鞍手町より現在の職員数及び職員定数適正化方針廃止後の職員定数の在り方について質問があった。

事務局より令和5年度の職員数が162名であること、職員定数については正副理事長の決裁で定めることを説明し、質疑を終了した。